

第10回 ELNEC-Japan

END-OF LIFE NURSING EDUCATION CONSORTIUM

クリティカルケアカリキュラム指導者養成プログラム

このプログラムは、米国で開発された「ELNEC(End-of-Life Nursing Education Consortium) Critical Care」の日本版です。クリティカルケアの必要な患者やそのご家族のために、そして、その方々をケアしておられる看護師のみなさんの助けになるよう2015年に開発いたしました。

このプログラムを受講すると、クリティカルケア領域のエンド・オブ・ライフ・ケアについての知識のみならず、効果的な教育方法を身につけることができ、受講修了者が使用することのできる貴重な教育コンテンツが使用できます。

ご興味のある方は是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

開催日：2024年12月 1日(日) 8時半～17時
12月14日(土) 12時半～17時10分 (両日ともに参加が必須です)

場 所：2024年12月 1日(日) オンライン

2024年12月14日(土) 2会場

関東会場（定員30名）：東京慈恵会医科大学付属病院

関西会場（定員24名）：神戸市立医療センター中央市民病院

※ 申込時に上記のうち、1会場を選択していただきます。

定 員：54名(各会場の定員は「場所」に記載しています)

参加費：20,000円（資料代込み）

参加申込：<https://forms.gle/HKImiq4TbaWnEjVs9>または

参加要件：別紙あり

申込受付期間：10/1（火）～11/8（金）9:00まで

※各会場は定員になり次第、募集を締め切らせて頂きますのでお早めにお申し込みください。

※2日目のプログラムを欠席された場合は、次回の指導者養成プログラム（日程未定）にご参加いただくことができます。



- 内 容：
- ・ELNEC JCCカリキュラム看護師教育プログラムを開催するには
 - ・効果的な教育方法
 - ・教育方法のポイント（ファシリテーターの役割、ロールプレイ、モジュール教案作成方法）
 - ・各モジュールのポイント（M1クリティカルケア領域におけるエンド・オブ・ライフ・ケア、M2痛みのマネジメント、M3症状マネジメント、M4倫理的実践、M5文化とスピリチュアリティ、M6コミュニケーション、M7悲嘆、M8看取り）



【お問い合わせ先】 ELNEC-Jクリティカルケアカリキュラム開発研究会
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 任 和子 研究室
担当：田村葉子 Email :y_tamura@kyotokango.ac.jp

参加要件

1) 以下の条件を全て満たす臨床看護師

- ①ELNEC-Jクリティカルケアカリキュラム看護師教育プログラム修了者、もしくは指導者養成プログラム開催までに看護師教育プログラムを修了される予定者
- ②クリティカルケア領域等における臨床経験5年以上であり、部署のリーダークラス以上である者
- ③看護職を対象としたエンド・オブ・ライフ・ケアあるいはクリティカルケア看護に関する教育を、およそ10時間以上実践した経験のある者（教育には講義やワーク、臨床導等を含む）
- ④プログラム受講前・後のアンケート調査への協力に同意できる者
- ⑤ELNEC-Jクリティカルケアカリキュラム指導者として、データベース（参加申込書に記載された情報）への登録に同意できる者

または、

2) 以下の条件を全て満たす看護教育者

- ①ELNEC-Jクリティカルケアカリキュラム看護師教育プログラム修了者、もしくは指導者養成プログラム開催までに看護師教育プログラムを修了される予定者
- ②看護系短大/大学などの教育機関でエンド・オブ・ライフ・ケアやクリティカルケア看護の教育にたずさわる教員
- ③看護職や看護学生を対象としたエンド・オブ・ライフ・ケアあるいはクリティカルケア看護に関する教育を10時間以上実践した経験のある者
- ④プログラム受講前・後のアンケート調査への協力に同意できる者
- ⑤ELNEC-Jクリティカルケアカリキュラム指導者として、データベース（参加申込書に記載された情報）への登録に同意できる者